令和６年１０月１７日

郡市区等医師会　　御中

大 阪 府 医 師 会
（公印省略）

「感染症発生動向調査情報（第４１週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療１課
TEL 06－6763－7012

大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2024年 第41週（10月7日～10月13日）

今週のコメント

～手足口病～　手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「手足口病 警報レベルで推移」

第41週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,454例であり、前週比5.6%増であった。定点あたり報告数の第１位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ6.39、2.87、1.64、0.63、0.42である。

手足口病の報告数は前週比17%増の1,258例で、北河内12.88、大阪市北部8.93、中河内7.74、三島7.00、豊能6.43であった。大阪府では、コクサッキーA6型に加えて、コクサッキーA16型が検出されている。

感染性胃腸炎は2%減の566例で、南河内4.81、中河内3.95、堺市3.79である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%減の324例で、北河内3.12、大阪市南部2.83、堺市2.58であった。

RSウイルス感染症は33%増の124例で、南河内1.63、大阪市北部1.00、泉州0.76である。

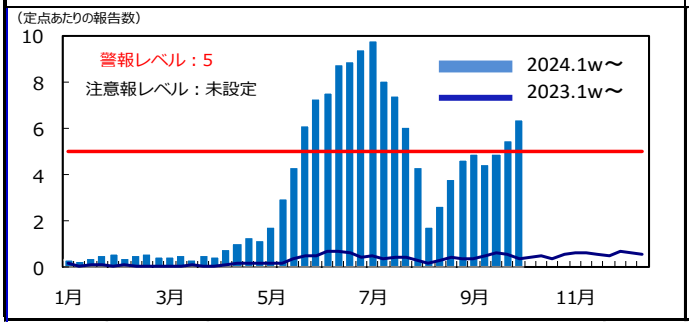
流行性角結膜炎は増減なしの22例で、堺市2.00、大阪市東部0.67、三島・大阪市西部0.50であった。

インフルエンザは11%増の285例で、定点あたり報告数は0.93であり、前週の0.84から引き続き上昇した。大阪市北部1.75、泉州1.32、大阪市東部1.23、大阪市西部1.13、堺市1.03である。5ブロックで流行期入りの目安である1を超えている。

新型コロナウイルス感染症は26%減の440例で、定点あたり報告数は1.44であった。泉州2.65、堺市1.97、南河内1.79、北河内1.71、豊能1.32である。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は、前週から20%減の47例の報告があり、定点あたり報告数は2.61であった。

手足口病



インフルエンザ

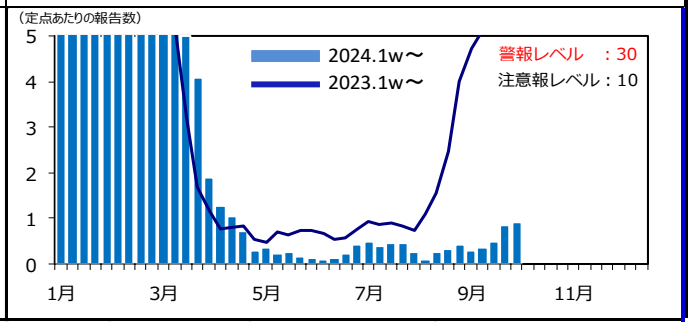


表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第41週10月7日～10月13日）

第41週の順位	第40週の順位	感染症	2024年第41週の定点あたり報告数	前週比増減	2023年第41週の定点あたり報告数	2024年第41週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	手足口病	6.39	17%増	0.38	１歳_22%
2	2	感染性胃腸炎	2.87	2%減	2.79	１歳_14%
3	3	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.64	11%減	2.35	５歳_15%
4	4	RSウイルス感染症	0.63	33%増	0.11	１歳未満_38%
5	5	流行性角結膜炎	0.42	増減なし	0.75	20歳以上_86%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	0.93	11%増	8.28	20歳以上_28%
参考		新型コロナウイルス感染症（COVID-19定点報告疾患）	1.44	26%減	2.77	10-19歳_16%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第41週のコメント

～後天性免疫不全症候群～　大阪府では、2024年は第41週時点で2023年の累計報告数に並び、9年ぶりの増加が見込まれる。

全数把握感染症

後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群(AIDS、エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)が免疫細胞に感染し、免疫細胞を破壊して後天的に免疫不全を起こす疾患である。適切な治療が施されないと重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす。近年、治療薬の開発が飛躍的に進み、早期に服薬治療を受ければ免疫力を落とすことなく、通常の生活を送ることが可能となってきた。

日本国内では、日本国籍男性を中心に、同性間性的接触による感染例が多い傾向にある。日本の新規報告数は、近年減少傾向にあったが、2023年に7年ぶりに増加した。予防のための普及啓発、早期発見・早期治療に向けた対策が望まれる。

後天性免疫不全症候群とは(国立感染症研究所)

後天性免疫不全症候群（大阪府感染症情報センター）

年別累積報告数

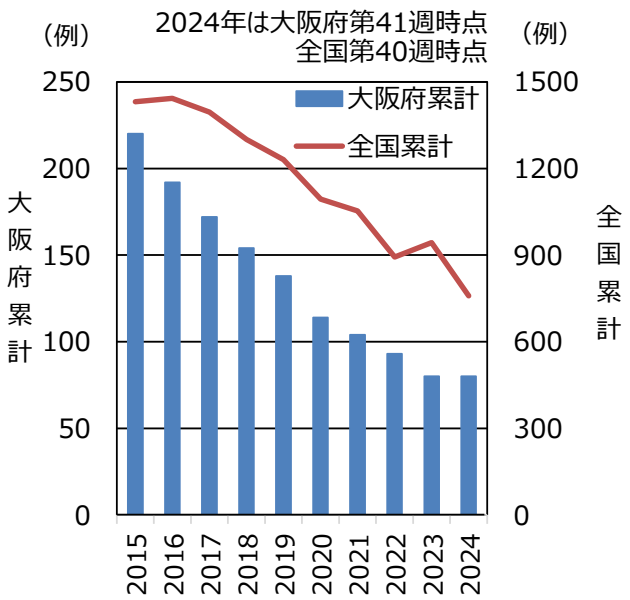


表２．大阪府全数報告数（2024年 第41週10月7日～10月13日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】> 全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**2**				1				1	189
４類感染症	**Ａ型肝炎**	**1**								1	6
	マラリア（熱帯熱）	**1**							1		6
	レジオネラ症（ポンティアック熱型）	**1**								1	88
５類感染症	**カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**	**1**					1				138
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**1**		1							90
	後天性免疫不全症候群	**6**								6	80
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	**1**								1	54
	梅毒	**9**	1	1	1		2		2	2	1,476
	百日咳	**2**			1					1	97
結核 （2024年8月分）	**結核　新登録患者数：87名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　27名） （府内累積報告数　715名、内　肺・喀痰塗抹陽性　261名）										

（2024年10月15日　集計分）

感染症発生動向調査情報　（ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数）

2024年10月15日

（ブロック別）

第41週　2024年10月7日～2024年10月13日

疾病名 ＼ ブロック名		01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	合 計
定点数	小　児　科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	197
	眼　　科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基　　幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18
	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	6	2	14	13	26	8	16	14	2	10	13	124
	咽頭結膜熱	2	0	9	7	1	5	4	5	2	2	2	39
	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	13	78	20	21	49	31	11	8	19	51	324
	感染性胃腸炎	40	49	67	75	77	72	52	28	36	20	50	566
	水痘	5	0	4	2	1	2	6	1	1	3	0	25
	手足口病	148	119	322	147	78	93	52	125	38	44	92	1258
	伝染性紅斑	0	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	突発性発しん	9	6	6	12	3	1	2	3	1	0	0	43
	ヘルパンギーナ	4	4	12	6	3	2	3	4	3	0	0	41
	流行性耳下腺炎	1	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	6
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	1	2	0	1	1	10	1	1	1	4	0	22
合　　計		239	196	518	284	213	242	168	192	92	102	208	2454
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0				1
	マイコプラズマ肺炎	7	6	4	0	4	8	4	14				47
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
イ定	インフルエンザ	22	14	33	28	18	30	45	35	17	27	16	285

（年齢別）

疾病名 ＼ 年齢区分	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
R	20	27	45	20	6	2	1	0	1	0	1	0	0	1	124
咽	0	2	9	8	4	2	4	4	2	1	0	1	1	1	39
A	1	0	7	12	25	30	47	38	33	26	33	43	9	20	324
感	14	40	80	77	56	44	47	34	29	23	27	61	8	26	566
水	0	0	1	1	1	3	2	2	4	3	1	5	0	2	25
手	14	73	274	198	164	153	125	103	54	48	23	23	1	5	1258
伝	0	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	6
突	0	10	28	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	43
ヘ	2	3	7	7	7	5	1	2	2	0	0	3	0	2	41
流	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	1	0	0	0	6
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	19	22
合計	51	155	451	327	266	245	229	183	125	104	86	136	20	76	2454
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
マ	0	0	0	3	3	2	5	1	4	0	6	10	6	7	47
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	4	6	14	11	21	19	10	11	10	15	16	52	17	79	285

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2024年10月15日

（ブロック別）

第41週　2024年10月7日～2024年10月13日

疾病名		ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合　計	上位5疾患順位
定点数	小　児　科		23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	86	57	19	11	8	8	8	197	
	眼　科		5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基　幹		2	2	2	2	2	2	2	4				8	4	2	1	2	0	1	18	
	インフルエンザ		37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	137	84	29	17	13	13	13	306	
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症		▲ 6	▽ 2	14	13	△ 26	▽ 8	▲ 16	△ 14	△ 2	▽ 10	△ 13	▲ 43	△ 39	▽ 8	9	▽ 2	△ 3	△ 8	△ 124	4
	咽頭結膜熱		▲ 2	0	▽ 9	▼ 7	1	5	▽ 4	▲ 5	2	2	▽ 2	▽ 8	11	5	▼ 2	0	1	▲ 7	▽ 39	
	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎		23	▽ 13	△ 78	▽ 20	▽ 21	49	▽ 31	▽ 11	▽ 8	▽ 19	▲ 51	107	89	49	17	▽ 5	△ 6	▲ 28	324	3
	感染性胃腸炎		▽ 40	49	67	75	△ 77	△ 72	▽ 52	28	△ 36	△ 20	50	193	△ 134	△ 72	21	21	▽ 15	39	566	2
	水痘		▽ 5	▽ 0	4	▼ 2	1	△ 2	△ 6	1	1	▲ 3	▽ 0	△ 10	5	△ 2	△ 2	▽ 0	▽ 3	△ 2	25	
	手足口病		148	△ 119	△ 322	147	△ 78	93	52	▲ 125	38	44	△ 92	371	△ 299	93	93	△ 64	▽ 74	△ 96	1258	1
	伝染性紅斑		▽ 0	△ 1	▲ 4	▼ 0	△ 1	▽ 0	▽ 0	0	0	▼ 0	0	△ 4	▼ 0	▽ 0	0	0	▽ 0	△ 2	▼ 6	
	突発性発しん		9	▲ 6	▽ 6	12	▽ 3	▽ 1	▽ 2	▽ 3	▽ 1	▽ 0	▼ 0	▽ 10	▽ 4	▽ 1	▲ 9	▲ 2	3	5	▽ 43	5
	ヘルパンギーナ		▽ 4	△ 4	▲ 12	▽ 6	▲ 3	▽ 2	△ 3	4	△ 3	▽ 0	▽ 0	▲ 17	7	▽ 2	▽ 2	▽ 0	2	△ 5	▲ 41	
	流行性耳下腺炎		△ 1	0	△ 2	1	△ 1	0	△ 1	0	0	0	0	△ 4	0	0	0	0	0	0	△ 6	
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎		▽ 1	▲ 2	0	1	▽ 1	▲ 10	▽ 1	△ 1	▽ 1	4	0	▽ 3	6	▲ 10	△ 1	1	▽ 1	0	22	
合　計			239	196	518	284	213	242	▽ 168	192	92	102	208	770	594	242	156	△ 95	▽ 108	△ 192	2454	
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎		0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎		0	0	1	0	0	▽ 0	0	0				0	0	▽ 0	0	0	0	1	▽ 1	
	マイコプラズマ肺炎		▲ 7	▽ 6	▽ 4	0	▽ 4	▽ 8	▽ 4	14				▽ 14	△ 14	▽ 8	0	▽ 6	0	▽ 4	▽ 47	
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）		0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）		0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ		22	△ 14	▽ 33	28	▽ 18	▲ 30	△ 45	▲ 35	17	27	△ 16	97	▲ 95	▲ 30	▽ 9	2	▲ 9	△ 7	285	

△▽・・・前週比20%以上増減　▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計　　2024年40週(09月30日～10月06日)

1～4類（全数把握）	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ（A/H1N1）	0
急性灰白髄炎	0
結核	257
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限	0
中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限	0
鳥インフルエンザ（H5N1）	0
鳥インフルエンザ（H7N9）	0
コレラ	0
細菌性赤痢	2
腸管出血性大腸菌感染症	94
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	5
ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）	0
A型肝炎	3
エキノコックス症	1
エムポックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属ＳＦＴＳウイルスであるものに限	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	2
デング熱	4
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１及びＨ７Ｎ９を除く。	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	18
日本脳炎	2
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	1
野兎病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	45
レプトスピラ症	6
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部（全数把握）	報告数
アメーバ赤痢	7
ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	43
急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	0
急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ	5
クリプトスポリジウム症	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	17
後天性免疫不全症候群	14
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	7
侵襲性髄膜炎菌感染症	2
侵襲性肺炎球菌感染症	29
水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	6
先天性風しん症候群	0
梅毒	232
播種性クリプトコックス症	0
破傷風	4
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	133
風しん	0
麻しん	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	3832	0.77
COVID-19	15195	3.07
ＲＳウイルス感染症	1027	0.33
咽頭結膜熱	747	0.24
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6040	1.92
感染性胃腸炎	8402	2.67
水　痘	410	0.13
手足口病	27084	8.62
伝染性紅斑	857	0.27
突発性発しん	863	0.27
ヘルパンギーナ	1217	0.39
流行性耳下腺炎	107	0.03
急性出血性結膜炎	12	0.02
流行性角結膜炎	295	0.42
細菌性髄膜炎	19	0.04
無菌性髄膜炎	22	0.05
マイコプラズマ肺炎	931	1.94
クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	2	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	0.00

定点数

インフルエンザ/COVID-19	4947
小児科	3141
眼科	695
基幹病院	481

9月(月報)

性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2596	2.64
性器ヘルペスウイルス感染症	834	0.85
尖圭コンジローマ	519	0.53
淋菌感染症	720	0.73
メチシリン耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症	1230	2.57
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	45	0.09
薬剤耐性緑膿菌感染症	7	0.01

定点数

ＳＴＤ	982
基幹病院	478

注意　記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2024年10月15日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数

（ブロック別）　　第41週　2024年10月7日～2024年10月13日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	合 計
COVID-19定点数	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	49	17	70	36	43	57	90	18	16	21	23	440
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	1.32	0.63	1.71	1.20	1.79	1.97	2.65	0.90	1.07	0.95	0.85	1.44
40週	1.73	1.22	2.22	1.83	2.04	1.90	2.62	1.60	1.67	2.45	1.67	1.93
39週	1.54	1.33	2.46	1.63	1.88	2.52	2.62	1.20	1.73	2.09	1.67	1.93
38週	2.35	1.59	2.63	2.57	2.79	3.10	3.82	2.85	2.80	2.14	1.59	2.58
37週	2.97	2.19	3.63	3.43	3.08	3.00	2.91	3.35	1.53	2.23	2.59	2.91
36週	3.05	3.74	5.37	3.60	5.50	4.48	4.74	3.50	1.73	3.32	3.59	4.02

（年齢別）

年齢区分	0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	17	27	20	69	37	29	51	54	25	57	54	440
	4%	6%	5%	16%	8%	7%	12%	12%	6%	13%	12%	